

モーツァルト国際コンクールの覇者
ベートーヴェンの最後のソナタを弾く

菊池 洋子

ピアノリサイタル

モーツァルト

ピアノソナタ 第15番 ヘ長調 K.533

ロンド ヘ長調 K.494

ピアノソナタ 第18番 ニ長調 K.576

ピアノソナタ 第16番 ハ長調 K.545

ベートーヴェン

ピアノソナタ 第32番 ハ短調 Op.111

2020年10月10日(土) 18:00開演 17:30開場 [指定席]

一般4,000円 学生2,400円 ハーフ60 2,400円

©Yuji Hori

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。(チャリティシートの設定はございません)
中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは
9月13日(日)
10時より販売開始
発売初日はお電話受付のみ

宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718

「学生」「ハーフ60」のチケットは、宗次ホールチケットセンターのみで取扱いとなります。
「学生券」=小学生以上25才以下の学生が対象。「ハーフ60」=後半のみの当日券。事前予約受付不可。

●チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999
●名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755

くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall
営業時間:10:00~16:00 不定休

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

菊池洋子は、2002年第8回モーツァルト国際コンクールにおいて日本人として初めて優勝、一躍注目を集めた。その後、ザルツブルク音楽祭に出演するなど国内外で活発に活動を展開し、いまや実力・人気ともに日本を代表するピアニストの一人である。

前橋市生まれ。故田中希代子、故林秀光の各氏に師事。桐朋学園女子高等学校音楽科卒業後、イタリアのイモラ音楽院に留学、フランコ・スカラ、フォルテピアノをステファノ・フィウツツィに師事。

1997年、ミラノにおいてソロ・リサイタルを行う。同年ユベール・スダーン指揮、シチリア交響楽団のコンサートツアーのソリストに抜擢され、ラフマニノフのピアノ協奏曲第3番を3夜連続コンサートで演奏し、イタリアの新聞紙上で絶賛された。2002年1月、ザルツブルクで行われた第8回モーツァルト国際コンクールにおいて日本人として初めて優勝し、一躍注目を浴びる。

2003年には夏のザルツブルク音楽祭のモーツァルト・マチネに出演、アイヴァー・ボルトン指揮／ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団と共演し大成功をおさめた。2004年秋にはライブツィヒ弦楽四重奏団と日本ツアーを行ない、2006年は、ウィーンでのリサイタル、オーケストラ・アンサンブル金沢のアジア・ツアーのソリスト、アフラートゥス・クインテットとの共演及びレコーディング、11月から12月にかけては、サントリーホール（東京）、ザ・シンフォニーホール（大阪）、札幌コンサートホールKitaraなど、全国6都市の主要コンサートホール大ホールにてリサイタルを行うなど大きな話題を集めた。

その後も、2008年アンサンブル・ウィーン＝ベルリンとの共演、2010年チャーリッヒ・トンハレでのリサイタル、2011年以降、シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン音楽祭にたびたび招かれているほか、2012年にはイスラエルのエイラット音楽祭出演や、ミラノのヴェルディホールでのリサイタル、ボローニャのマンゾーニ劇場シーズン演奏会出演、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団との共演など活動の場を広げている。2015年プラハの春音楽祭でアフラートゥス・クインテットと出演した模様は、チェコ国営テレビで放送され、好評を博した。

2009、2018～19年にモーツァルトのピアノ・ソナタ全曲をフォルテピアノとモダンピアノを用いて演奏するといった意欲的な企画に取り組み好評を得た。

これまでに、国内主要オーケストラとの共演をはじめ、ザルツブルク室内管、フランチ・リスト室内管、ゲルベンキアンオーケストラ、南西ドイツフィルハーモニー、オーヴェルニュ室内管、ベルリン響、ルーマニア・フィル、ニューヨーク・ヴィルトゥオーゾ室内楽団、スロベニア放送響、上海響、香港シンフォニエッタと共演。

バレエとのコラボレーション公演にも出演し、世界的バレエダンサー ディアナ・ヴィシニョワや吉田都ほかと共演している。

CD録音も活発に行い、2005年「モーツァルト・アルバム」（エイベックス）でデビューし、第18回ミュージック・ペンクラブ音楽賞クラシック部門録音・録画作品（日本人アーティスト）賞を受賞。2006年9月には、アフラートゥス・クインテットと共演したモーツァルトとR.シュトラウスのCD（オクタヴィア）を、11月には「モーツァルト・アルバム第2弾」（エイベックス）がリリースされた。2009年1月には「モーツァルト：ピアノ・ソナタ集」をリリース（エイベックス）。2011年には、ホルンの世界的名手ラデク・バボラークと共演したアルバムを2枚リリース（オクタヴィア）し好評を博している。

2018年より、前橋市Presents 舞台芸術祭の芸術監督を務める。

第1回上毛芸術文化賞（音楽部門）受賞。2007年第17回出光音楽賞受賞。

菊池洋子オフィシャルホームページ：<http://www.yokokikuchipf.com/>



【お客様へのお願い】

発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。

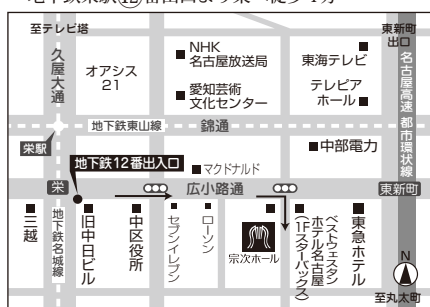
来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。

館内ではマスクを着用してください。

開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。
詳しくは、ホームページ www.munetsuguhall.com をご覧ください。

■交通アクセス
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック


宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間：10:00～16:00 不定休